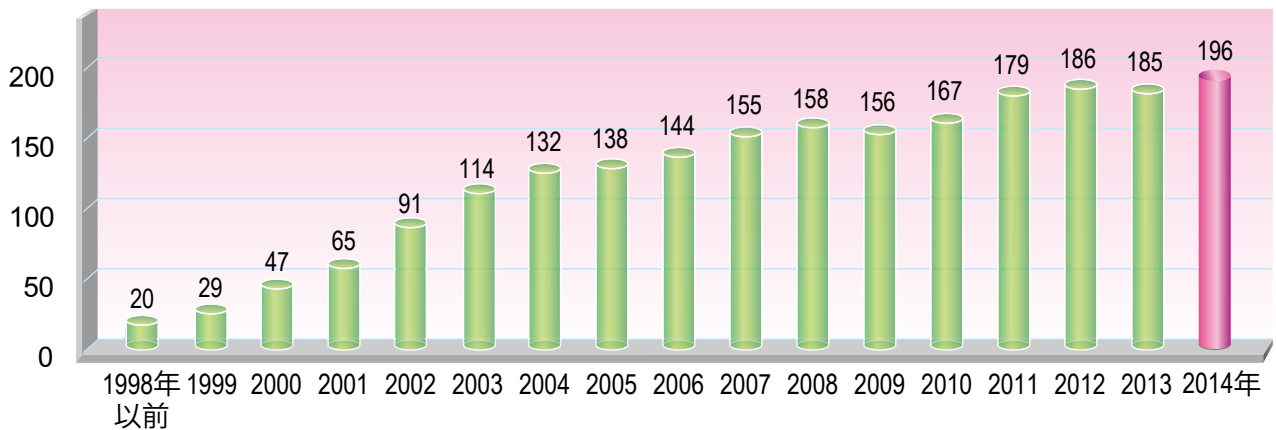


産業の発展 南科の活力

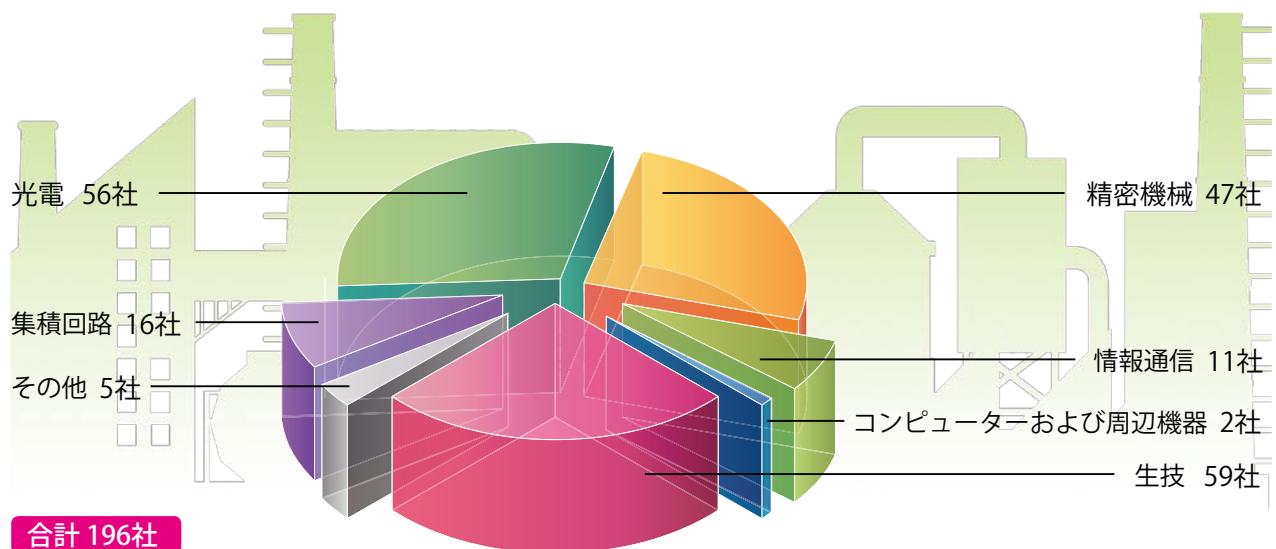
引き続き熱い投資熱

優れた投資環境を誇る南科には、近年国内外の大手企業による進出が相次いでいます。2014年には新たに20社が入居し（うち10社がベンチャー企業）、投資・増資額は約405.92億元。14社が工場建設に着手し、13社はすでに量産体制に入っています。有効投資認可企業数は2014年までの累計で196社となっており、南科が投資先として依然人気の高いことがうかがえます。

単位：社



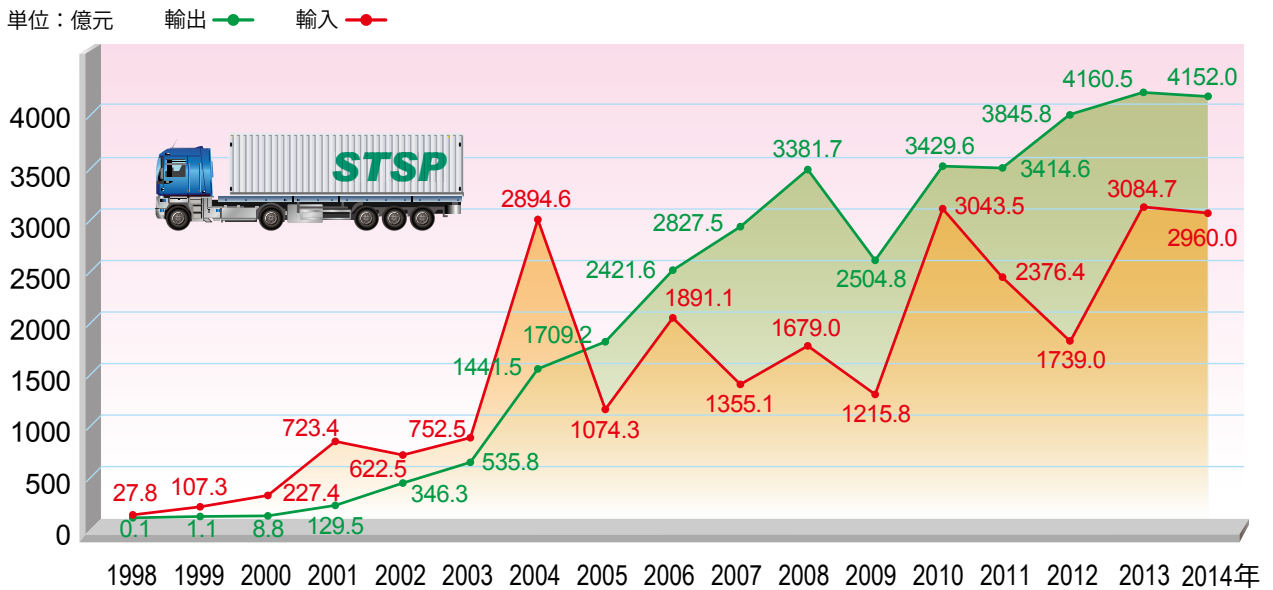
年度別累計有効認可企業数



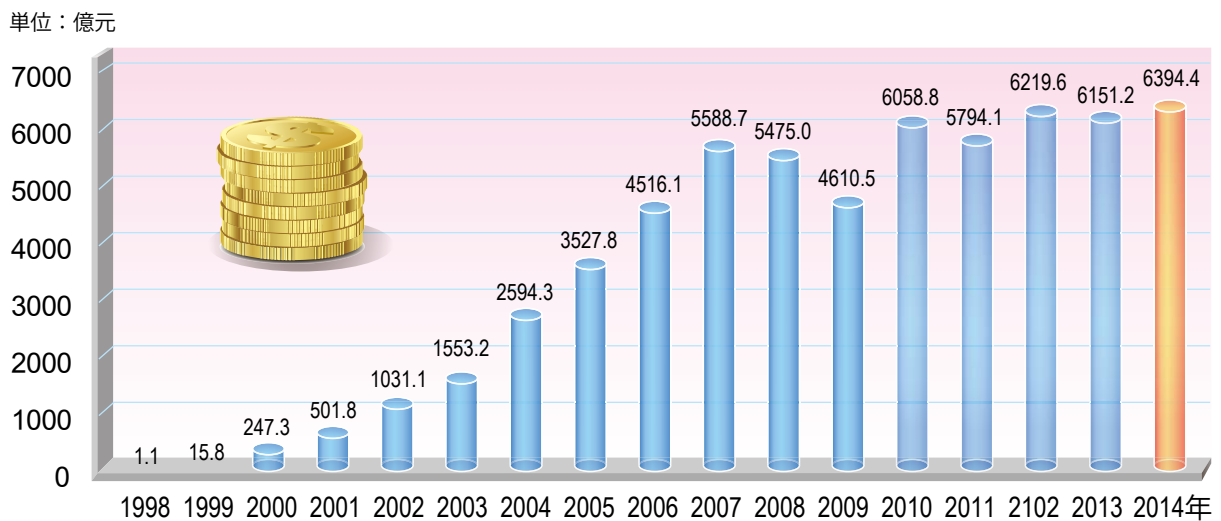
2014年末時点の産業別有効認可企業数

売上高はプラス成長 貿易額は昨年並み

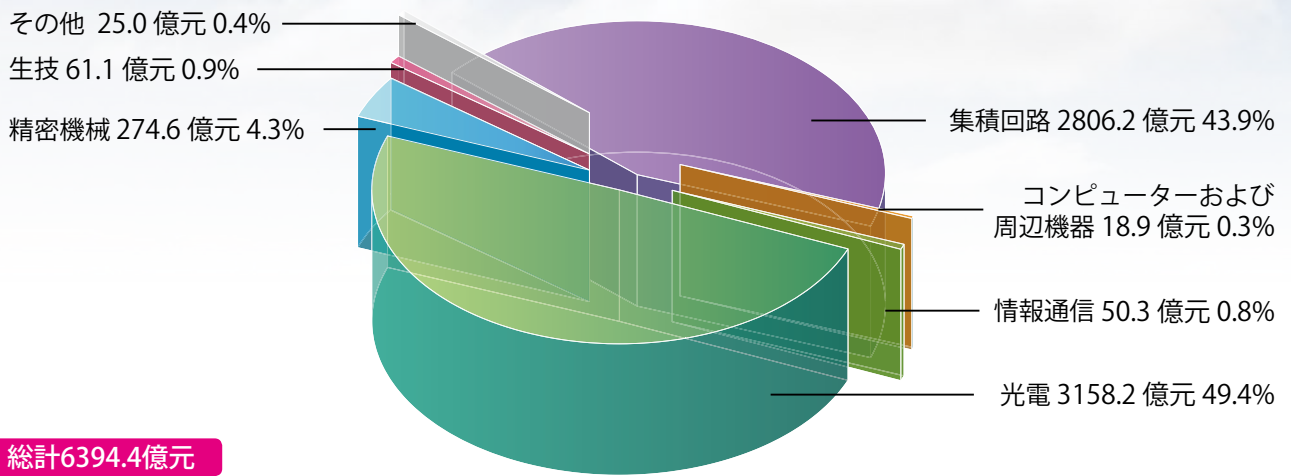
2014年の南科の売上高は6394.4億元と、昨年比で約4.0%のプラス成長を実現しました。一方、対外貿易については輸出が4152.0億元、輸入が2960.0億元で、貿易総額は7112.0億元。昨年比でマイナス1.8%と、僅かながら減少しました。



年度別輸出入額



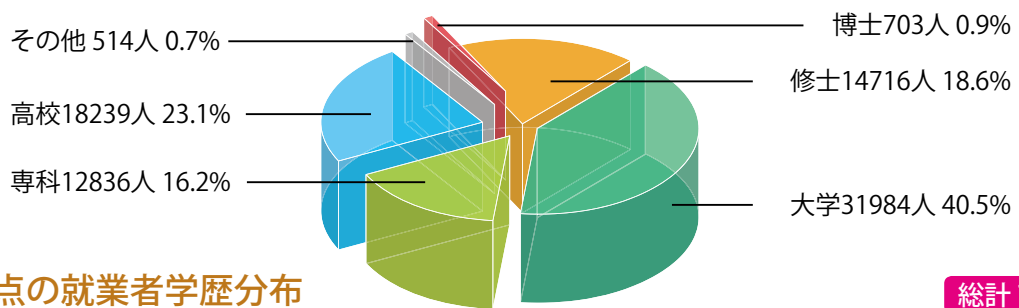
年度別売上高



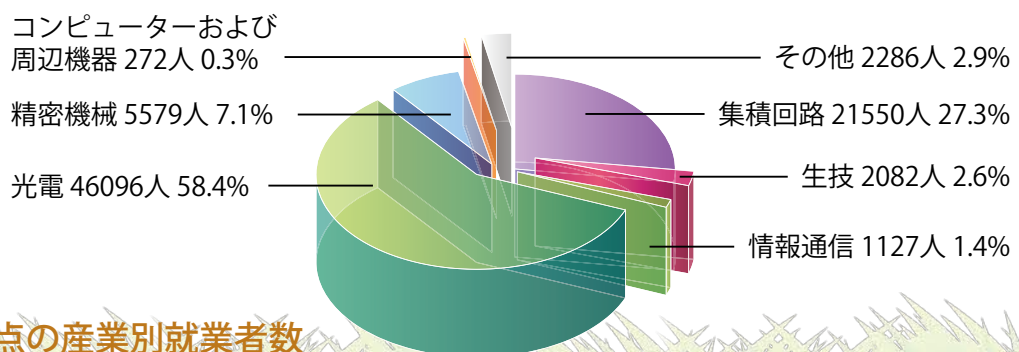
2014年産業別売上高

優秀な人材が続々南科へ

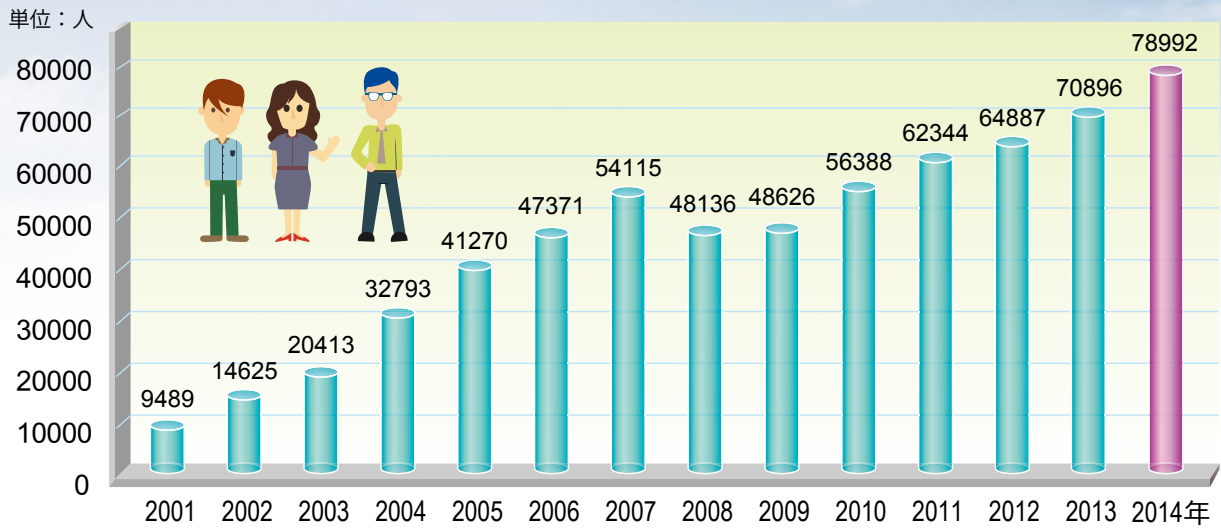
2014年末時点での南科における就業者数は昨年比11.4%(8096人)増となる7万8992人に達しました。南科に対する旺盛な投資を背景に、優秀な人材もまた南科を目指して集まってくるのです。



2014年末時点の就業者学歴分布



2014年末時点の産業別就業者数



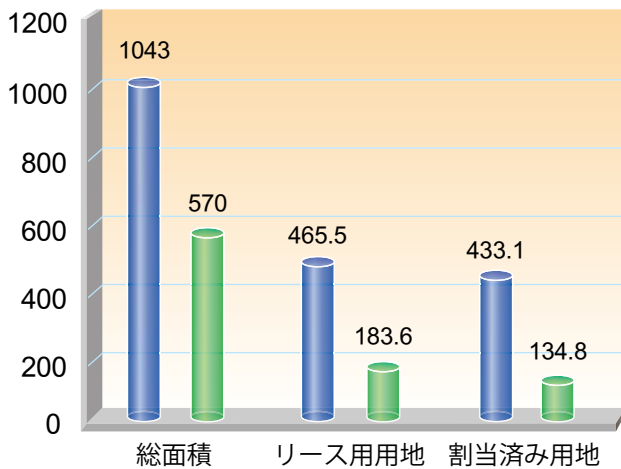
年度別就業者数

土地リース率が9割に迫る

2014年には9社が計13.4ヘクタールの用地を、33社が計38ユニットの工場を新規にリースしました。南科のトータルな投資環境の良さが企業の信頼を得ていることが分かります。

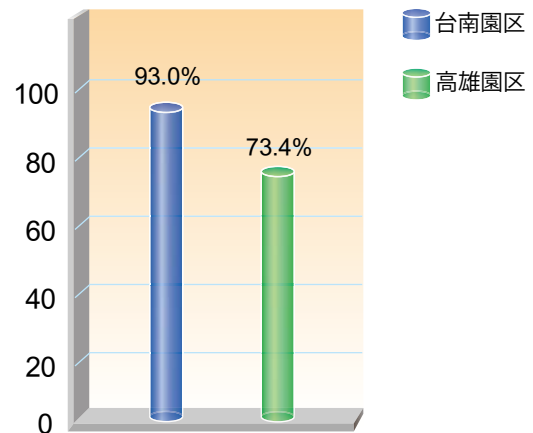
2014年末の時点での台南園区の土地リース率は93%、高雄園区は73.4%で、南科全体としての土地リース率は87.5%となっています。

単位：ヘクタール



合計 1613 649.1 567.9

単位：%



総リース率 87.5%

2014年末時点の土地リース状況